

## 関東 River CycRing Project

～魅力ある水辺空間の創出に向けたミズベリングの取組み～

河川部 河川環境課 三輪尚子

### 1. はじめに

「ミズベリング (MIZBERING)」とは「水辺の新しい活用の可能性を創造していく」プロジェクトで、「水辺+RING (輪)」、「水辺+ING (進行形)」、「水辺+R (リノベーション)」の造語である。

ミズベリングは、水辺を「つくる」だけでなく水辺やその周辺地域・文化を「育てる」ことを視野に入れ、持続可能な水辺の未来創造に貢献することを基本コンセプトとしている。

- ① まちにある川や水辺空間の賢い利用
- ② 民間企業等の民間活力の積極的な参画
- ③ 市民や企業を巻き込んだソーシャルデザイン

### 2. River CycRing Project の概要

ミズベリングのコンセプトを、具体的な水辺利用としてサイクリングで行ったのが「River CycRing Project (以下、本プロジェクト)」であり、関東地方整備局独自の取組みである。

サイクリングで水辺の美しい自転車道や河川空間そのものを楽しみ、その周辺の地域活性化にもつなげていくことをコンセプトとした取組みである。このコンセプトに賛同いただいた地方公共団体 15 団体からなる発起人会の開催により、平成 31 年 5 月 31 日に発足した。



図-1 River CycRing Project  
コンセプトペーパー



写真-1 プロジェクトイメージの  
ドイツライン川



写真-2 発起人会

### 3. River CycRing Project の取組み ～大学生観光まちづくりコンテスト～

本プロジェクトの最初の取組みとして、「大学生観光まちづくりコンテスト 2019」へ「関東 River CycRing ステージ（以下、本ステージ）」を誘致した。

「大学生観光まちづくりコンテスト」とは、同運営協議会（事務局窓口：(株)JTB コミュニケーションデザイン）が主催する大学生を対象にしたコンテストで、実践的教育の場として、観光まちづくりを通じた地域活性化プランを競う取り組みである。

本ステージでは、River CycRing Project の参加自治体を対象地域に、「川と街をつなぎ、地域と地域をつなぎ、～旅して楽しい、みんなでつくる RiverCycRing～」をコンセプトに提案プランを募った。本ステージには、21 大学・32 チーム・181 名のエントリーがあり、うち 10 チームによるコンテスト本選が行われた。

本ステージ設置にあたっては、本プロジェクト参加団体の協力を得ていくつかの特別賞が設定されており、受賞したチームには副賞が贈られた。また、本コンテスト後には特別賞を設定した団体と受賞チームで提案プランの旅行商品化に向けて打ち合わせが行われるなど、本ステージを誘致した成果があったと考えている。

また、観光庁長官賞以下、本選及びポスターセッションに参加したチームの提案プランは本プロジェクトにて情報誌化を行い、次回以降の取組みに向けてさらなる広報を行っていく予定である。



写真-3 大学生観光まちづくりコンテスト当日の様子

### 4. 今後の展望

当プロジェクトは5月末に発足から1年を迎え、参加団体も増加した。

令和2年度以降も、水辺の美しい自転車道を「楽しみ」（水辺で楽しむ人を増やす）、河川と街を「結ぶ」（水辺で街を変える人を増やす）、にぎわいのある拠点をつくる」（水辺で新しいビジネスを作る人を増やす）、River CycRing Project 及びミズベリングの取組みを推進していきたい。



写真-4 コンテスト情報誌